

# 第 32 回全国私立大学教育研究集会

## 開 催 要 項

2021 年 7 月 10 日

日 本 私 大 教 連  
(日本私立大学教職員組合連合)

第 32 回全国私立大学教育研究集会（全国私大教研）は、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、昨年引き続きオンライン形式で開催します。

全体集会では、**記念講演**として、昨今話題を集めているデヴィッド・グレーバーの『ブルシット・ジョブ—クソどうでもいい仕事の理論』の訳者のお一人でもある酒井隆史さん（大阪府立大教授。専門は社会学、社会思想、都市史等）にご登壇いただき、市場システムや地球環境が深い危機に陥っている現代社会のオルタナティブについて、人類史的、地球史的な視野から問題提起していただく予定です。

**基調報告**では、この間の情勢と私大政策の分析を踏まえつつ、コロナ危機により浮き彫りになった私立大学生と私立大学をめぐる政策の構造的問題、日本私大教連の政策活動と課題などを整理し、私大教連運動の方向性を検討します。

**セッション**は、2 日間にまたがり、各地区私大教連からの要望を踏まえて、私立大学をめぐる制度・理念、展開されている政策、現場が抱える諸課題からテーマ設定した、5 つのセッションを配置します。

移動することなくどこからでも参加可能なオンラインの利点を活かして、ぜひ多くの組合員のみなさんにご参加いただくようお願いいたします。

### I 開催日程等

1. 名 称 第 32 回全国私立大学教育研究集会（略称：全国私大教研）
2. 開催日 2021 年 8 月 28 日（土）・29 日（日）
3. 主 催 日本私大教連（日本私立大学教職員組合連合）
4. 日 程 8 月 28 日（土） 10:30～12:00 第 1 セッション  
13:00～17:00 全体集会（記念講演・基調報告）  
17:10～ ウェブ懇親会

8月29日(日) 10:00~17:15 第2~第5セッション(複線配置)

5. 参加費 加盟組合員: 1人1,000円(通常1人6,000円)

※多くの方に参加いただくために昨年よりも引き下げました。

未加盟組合員: 1人5,000円(例年、参加費1人6,000円に加え、未加盟組合分担金として「組合員実数×200円」を徴収していますが、今回は未加盟組合分担金を徴収しません。)

## II 参加申込、参加費等の納入の方法

### A 全国私大教研の参加申し込み方法

1. 申し込みは、別紙「参加申込書」「参加組合の概要」の提出をもって受け付けます。
2. 必要事項を漏れなく記入し、下記締切日までに東京私大教連にお申し込み下さい。  
※参加申込書は極力Wordで入力しE-mail添付でご提出ください。  
※今回はZOOMへの事前登録が必要になりますので、参加の際にご使用になるPC・タブレット・スマートフォン等に確実に届くメールアドレスの記入が必須となります。  
※日本私大教連書記局からのメールが迷惑メールに振り分けられるのを防止するため、事前にメールアドレス[info@jfpu.org](mailto:info@jfpu.org)をアドレス帳等にご登録いただくことをお勧めします。
3. 参加申し込み締切は8月24日(火)です。

### B ZOOMミーティングルームへの事前登録と参加方法

1. 第32回全国私大教研はZOOMミーティングルームを使用します。事前登録制となります。
2. 参加申込書にご記入のメールアドレス宛に、8月26日(木)夕方に「案内メール」を配信しますので、記載のURLから「事前登録」して下さい。  
※「事前登録」は、必ず8月28日(土)午前10時までに完了してください。それ以降は登録できない可能性がありますのでご注意ください。  
※「案内メール」が届かない場合は、日本私大教連書記局に電話かE-mailでお問い合わせください(TEL 03-5285-7243、E-mail [info@jfpu.org](mailto:info@jfpu.org))。
3. 登録が完了すると「確認メール」が届きます。ZOOMミーティングルームに入室するためのURLが記載されていますので、集会参加時にクリックしてご入室ください。  
※集会開催期間中は、いつでも入退室が可能です。
4. 集会当日に関するお願い
  - ・発言される時以外は、マイクは“ミュート”にしておいてください。
  - ・差し支えない範囲で、ビデオは“オン”にしてご参加ください。

### C 参加費の納入方法

1. 各組合は、申込書類の提出とあわせて上記費用を東京私大教連に事前にお支払ください。

振込先=中央労働金庫池袋支店 普通3711375

または、  
 三井住友銀行高田馬場支店 普通3043858  
 口座名義は、東京地区私立大学教職員組合連合

### III セッションのテーマと企画概要

<タイムテーブル> ※Sはセッション

8月28日(土)	10:30~12:00	13:00~17:00		17:00~
	S 1. 学術会議	全体集会(講演+基調報告)		懇親会
8月29日(日)	10:00~12:00	13:00~15:00	15:15~17:15	
	S 2. 私大政策	S 3. 権利闘争		
		S 4. 学生支援	S 5. 働き方	

#### 第1セッション 日本学術会議会員任命拒否問題と学術のあり方

(28日 10:30~12:00)

菅首相による学術会議会員任命拒否に対して、内外の学協会・大学・学術団体等から厳しい批判が寄せられ、学術会議も3度にわたり要望・声明を発出しました。しかし、首相は説明責任を一切果たさないまま、今なお任命拒否を続けています。さらに政府は、学術会議の解体的再編に向けた議論を進めています。

本セッションでは、任命を拒否されたお一人の小澤隆一・慈恵医大教授をお招きして、任命拒否問題の本質をあらためて学ぶとともに、現会員の方から学術会議が政府の再編圧力に対し、どのような議論を重ねているかご報告いただく中で、学術のあり方、社会・政治との関係のあり方について考えます。

#### 第2セッション 中教審「グランドデザイン答申」が描く大学像と私立大学政策

(29日 10:00~12:00)

文科省の「大学改革」政策は、中教審「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」答申を中心に、「教学マネジメント」などに具体化され、教学、職場の変質が進んでいます。

本セッションでは、答申が示す高等教育像の問題性を分析するとともに、具体的な私大政策との関わりを、①私大助成制度の変質政策、②高等教育の無償化政策、③地方大学政策の3つの視点から解明し、戦後私立大学政策の変遷やユネスコ高等教育宣言等の国際的な理念も俯瞰しながら、私たちの対抗軸を考えます。

### **第3セッション 不当解雇・権利侵害・不当労働行為とのたたかい**

(29日 10:00~17:15)

この間、裁判・労働委員会を活用して現在たたかいを進めている組合、権利闘争を通じて前進・成果をから取った組合から報告を受け、教職員の権利を守る取り組み、権利侵害とたたかう取り組みの意義と今後の課題を学びます。今回は5つの組合からの報告を予定しています。

### **第4セッション 学生がおかれている状況と学生支援の取り組み**

(30日 13:00~15:00)

コロナ禍により、私立大学生の経済的困難がクローズアップされるとともに、遠隔授業の拡大の中で、学生対応の新たな課題も浮かび上がっています。本セッションでは、いくつかの大学が実施した学生生活全般に関する実態調査や、各大学が実施している学生支援の取り組みについて事例報告をしていただき情報共有するとともに、これからの支援のあり方について議論を深めたいと考えます。

### **第5セッション コロナ下・コロナ後の教職員の働き方を考える**

(30日 15:15~17:15)

コロナ下でオンライン授業やハイブリッド授業が急速に拡大し、在宅勤務など新しい働き方が導入される中で、私たちは教育や業務の新たなスタイル・スキルを獲得しながら対応を進める一方、新たに解決すべきさまざまな課題も浮上しています。

他方、政府は「ポストコロナ」の教育のあり方について、「学修者本位の教育の実現」を標榜して高等教育の「デジタル化」をさらに推進するために、大学設置基準等の見直しなどの具体的な検討を進めています。本セッションでは、現場の事例や政府方針を検討しながら、教員・職員のこれからの働き方について考えます。

## **IV セッションのレポート募集・提出等について**

### 1. レポートの募集について

セッションは各2時間枠で設定しているため、レポートの公募は行わず、各地区私大教連等を通じてレポートを個別に依頼します。ご協力をお願いします。

### 2. レポートを提出されるみなさんへのお願い

#### (1) 予稿集掲載分について

事前配布する予稿集に掲載する、報告概要（レジюме）をご提出ください。

①分量は、A4サイズで2ページ以内とします。

②各ページの余白は上下左右とも25mmに設定してください。

③原稿の提出期限は**8月23日（月）まで**とします。Word形式（.docまたは.docx）もしくはパワーポイント形式（.pptまたは.pptx）で保存したファイルを、日本私大教連書記局へE-mail添付でご提出ください（アドレス：[info@jfpu.org](mailto:info@jfpu.org)）。

(2) 当日の報告で予稿集掲載以外のデータをご利用になる場合

- ①予稿集に掲載の報告概要とは別に、当日報告用のデータ（パワーポイントなど）や関連資料をご用意いただける場合は、**8月26日（木）まで**に日本私大教連書記局にご提出ください。
- ②報告の際には、「画面共有」により、ご自身で報告データを操作することが可能です。  
※集会事務局による操作をご希望される場合は、データ提出の際にその旨を明記ください。
- ③1レポートの報告時間はセッションによって異なります。レポート依頼の際にお願いした報告時間の厳守にご協力ください。